



LIFESQUARE

ホームページ  
はこちら



## 企業紹介

ICTで安心・安全・快適な生活環境を提供し、笑顔と感動をつくる企業として、テレビ・電話・インターネットのインフラ設備など電気通信工事をはじめとした各種工事を行っています。現在は、川崎、東京、千葉の3事業所で事業を行っています。

## 株式会社ライフスクエア

業種 建設業(電気通信工事業)  
代表者 代表取締役 大山庸介氏  
所在地 川崎市宮前区馬絹1-25-31  
従業員数 54名

## 生産性向上に向けた取組

### 「5ヶ年事業計画書」の策定

〈会社の目標と社員の目標を一致させること〉を目的として、「5ヶ年事業計画書」を策定しました。本事業計画書には目標を達成できた場合、社員平均年収を10%増加させることなど〈社員にどのような還元があるか〉を明文化しています。この計画書公表後は社員が会社の目標を自分事として捉えるようになり業務の質が向上、その結果としてクライアントからの評価も大きく向上。工事受注量の増加、新規クライアントの紹介など、業績にとても良い影響を与えています。



人事考課制度を「可視化された」制度に一新  
「5ヶ年事業計画書」では利益の社員還元を明文化  
社員の意識変化が業績の改善につながっている

## 働きやすい職場づくりに向けた取組

### 社員が納得する人事考課制度と目標管理制度の導入

社員が自発的に立てる「行動目標」、会社が設定する「成果目標」の2軸から評価する「目標管理制度」を導入しました。また、「どのような成果を出せば、いくら給与が増加するか」が一目で分かるように「給与テーブル」の一新と可視化を行いました。

本施策実施後は、自身で目標を立て、定期的な目標の振り返り、見直し・改善を自発的にできる社員が増加しました。また、目標達成のために部門単位での勉強会開催やより良い業務改善のため意見や提案が積極的に出されるようになるなど、風通しがよく働きやすい職場づくりにつながっています。

当社事業は〈人が作業を行う〉ものであるため、生産性向上のためには〈社員が主体的に考え、業務改善を繰り返していく〉ことのできる人材に成長することが必要でした。

現在では、会社目標と社員目標が一致し、新考課制度は、自身で立てた目標の達成度合いで評価をするため、納得感も高く、社員同士で目標達成のための方法を相談し合う光景が日常になるなど、社員の業務に対する姿勢が主体的に変わってきたことが大きな成果です。

## MESSAGE

代表取締役  
大山庸介さん

